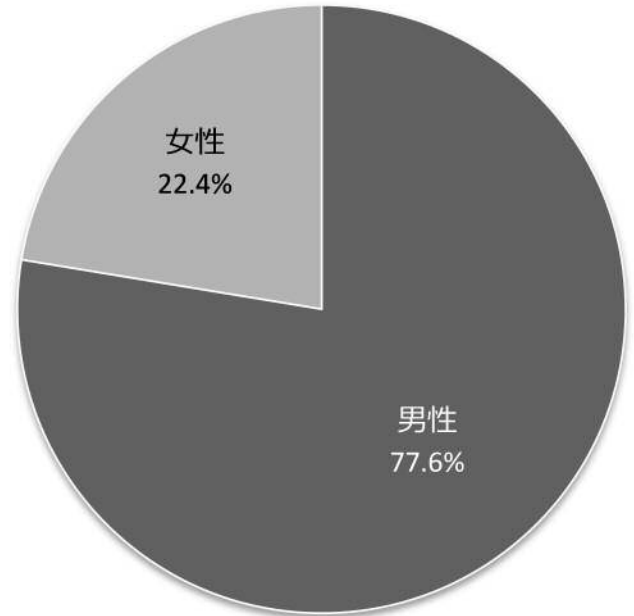


# 葛飾区まちづくりシンポジウム アンケートの集計結果

## 問1 性別・年代

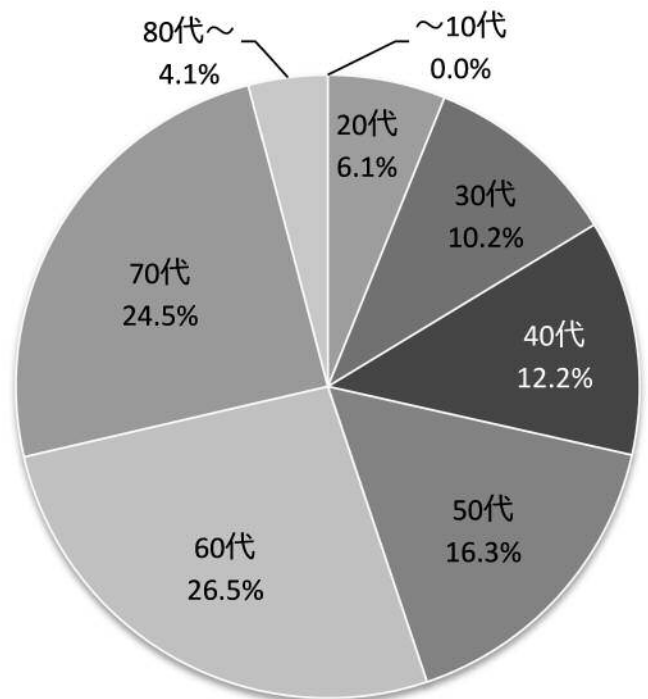
### 【性別】

調査数	49	100.0%
男性	38	77.6%
女性	11	22.4%



### 【年代】

調査数	49	100.0%
～10代	-	-
20代	3	6.1%
30代	5	10.2%
40代	6	12.2%
50代	8	16.3%
60代	13	26.5%
70代	12	24.5%
80代～	2	4.1%

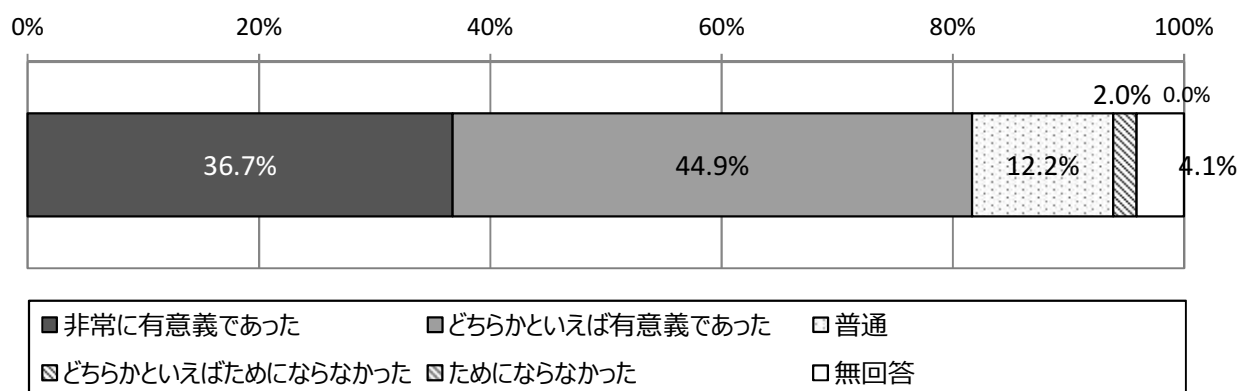


問2 本日のシンポジウム開催を、何でお知りになりましたか。(複数回答可)

調査数	49
広報かつしか	8
ポスター	2
チラシ	10
ホームページ	8
その他	27

問3 本日のシンポジウム全体を通して、いかがでしたか？

調査数	49	100.0%
非常に有意義であった	18	36.7%
どちらかといえば有意義であった	22	44.9%
普通	6	12.2%
どちらかといえばためにならなかった	1	2.0%
ためにならなかった	-	-
無回答	2	4.1%

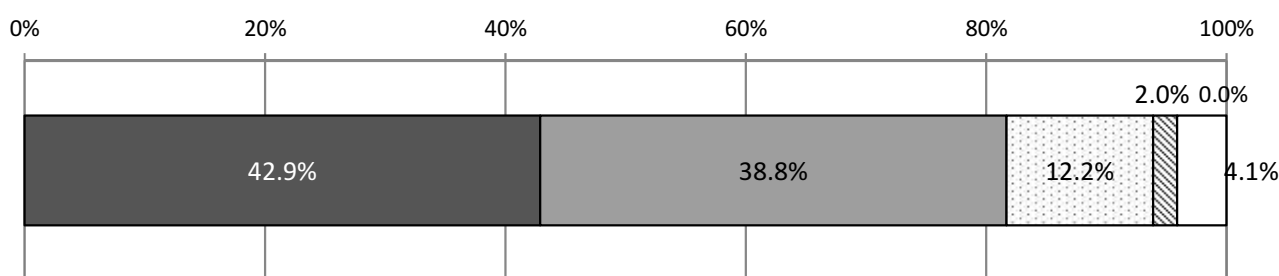


## 【ご意見・ご感想の概要】

専門家の考え方、お話が聞けてとてもためになった。
柴又地区や堀切地区の取り組みと、区の都市計画マスタープランの話が全く結びついてこない感じを受けた。H21年～22年の勉強会（改訂時）の時は、区民・地域の声を聴きながらという感じだったのだが・・・。
地元、専門家（大学）、行政（区）の方向性や考え方が良く分かりました。大変有意義な話し合いです。
葛飾区の取り組みと、現状を知る機会となった。小菅1丁目の町づくり、町使いに参考になるものはないかと聞いていたが、区の外れ地域の特殊性から、まだ方向性が見いだせない（東京拘置所、川と川に挟まれている等、交通の便）。
空き家問題で苦労しているので、色々と利活用のアイデアについて参考になった。
饗庭先生の話は大変参考になった。
スクリーンが見えにくい（小さい）、パネリストが見えない（会場が良くない）。
専門家の役割は重要。
区内各地域のまちづくり施策につき、かなり詳細に知る事ができた。質問する時間を設けて、参加者の意見も聞くべきだった。
葛飾区はまちづくりのために、住民の人達が熱心に取り組む人が多い良い街だと思った。
地元の事業の説明が具体的で良く分かった。
饗庭先生の話は少し期待外れだった。
柴又・堀切のスライドが具体的まちづくりとして分かりやすかった。
開催頻度を増やすといいと思った。特に全体構想部分。周辺の3～4区との比較があると良いと思った。
まちづくりという言葉はよく聞くのですが、いまいよく分からなかったので今回参加した。このシンポジウムで葛飾区の取り組みを通して、まちづくりの基礎について学ぶことが出来ました。この場で学んだ事を更に深めたいと思ったので、今後もこうしたイベントに参加したいと思います。
「まちづかい」の考え方はその通りだと思いました。今後も区民向けのシンポジウムをお願いします。
講演は今の葛飾にあまり参考にならない。
地域住民にしっかり説明して取り組んで行こうとする姿勢が伝わった。
他の地区の取り組み状況がよく分かった。問題点も乗り越えていくことが大切。
人口推移、特に年齢別階層の変化がよく理解出来た。街のスポンジ化という言葉が耳に残った。
講演・シンポジウム共に良かった。作るよりは「使う」を考える。3の「まちづくりについて」はヒントをもらえた。
パネルディスカッションでの掘り下げが不十分。時間が足りない。
毎年やった方が良く思う。
空き家、シャッター通りの増加に今後どう対応するか。各区間の競争は一層進むだろう。行政の対応が問われる。

問4 基調講演「地域が元気になるまちづくり」はいかがでしたか？

調査数	49	100.0%
非常に有意義であった	21	42.9%
どちらかといえば有意義であった	19	38.8%
普通	6	12.2%
どちらかといえばためにならなかった	1	2.0%
ためにならなかった	-	-
無回答	2	4.1%



■ 非常に有意義であった	■ どちらかといえば有意義であった	□ 普通
▨ どちらかといえばためにならなかった	▩ ためにならなかった	□ 無回答

【ご意見・ご感想の概要】

専門家の考え方、お話が聞けてとてもためになった。
1年位前、先生の「都市をたたく」の著書を読ませてもらったこともあり、本日の講演へ来てみた。もう少し、時間を長くして内容的にも掘り下げてもらいたかった。
人のつながりは大事だ。
空家の利活用の方策など興味深い講演であった。空家利用の参考としてみたい。
若い世代の考え方がやはり新鮮であり、今後はどうやってそういう意見を反映できるかの仕組みを考えることも大切ではないか。
人口推移を踏まえたまちづかいの視点が面白かった。
「まちづかい」は今後重要なキーワードであり重要な考えだと思う。
具体例が活用可能と思われた。
日野市、国立市の例を踏まえて、空き家の活用方法がとても勉強になった。
異なる地域の話が多かったので、自分達との違いが気になった。
具体的な事例が少なく、もっと多く聞きたかった。
「空家活用」という取り組みやすい話について聞いて良かった。
「まちづかい」のロジックが分かりやすかった。
まちづくりについて具体的に考える事が初めての経験でしたので、まちづくりの具体的な内容・基本について勉強することができたので、とても良い経験になった。
葛飾区でも考え方を利用していきたいと思った。
空家対策は今後、真剣に取り組むべき問題である。空き家に新たな店、皆が集まれるコミュニティを作り、古き街並みと新たな文化・世代との融合を望む。より商店街が活性化するのではと考える。
自分の町でも空家等の問題があり、「まちづかい」のお話は大変参考になりました。
パートナーシップ型まちづくりは大事だと理解出来た。

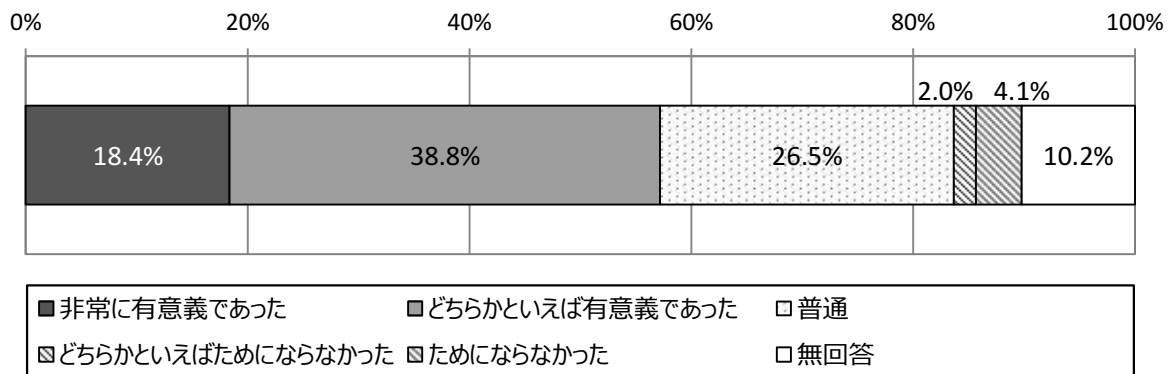
「作る」から「使う」へ。この言葉感じ入りました。

「まちづかい」を進めるための発想の転換が必要。そのための支援のあり方と、人を育てる取り組みが重要だと思う。

税金を使わない施策等は大変参考になった。

**問5 葛飾区都市計画マスタープランの進捗状況報告は、いかがでしたか？**

調査数	49	100.0%
非常に有意義であった	9	18.4%
どちらかといえば有意義であった	19	38.8%
普通	13	26.5%
どちらかといえばためにならなかった	1	2.0%
ためにならなかった	2	4.1%
無回答	5	10.2%



**【ご意見・ご感想の概要】**

進捗が順調で何よりである。

行政の努力の姿が良いと思った。

H21年～22年に都市マス改訂の地域別勉強会に参加させてもらった。その成果を踏まえた改訂（H23.7）では、その勉強会の中で出された意見が中心だったはず。しかし今日の説明は「地域別」の課題はさておきの「全体計画」の話ばかりであり、改訂時の方向性から変わってしまっている。

まちのため頑張ってください。

区の現状が良く分かった。

方向性が向上している事にびっくり。

障がい者表記は国民的合意ではなく、少数者の意見です。常用漢字にしてください。

区がどのような街を目指して、どれくらい進んでいるのかが把握することができました。

行政の力の入れ様が分かった。

短時間の為、よく理解出来ません。後で資料を読む。

ここ数年の変更点を強調して欲しかった。

数字の信用性が担保されていない。アンケートの着目項目が狭い様に感じた。

資料のページ数を加えて説明していただけると更によかった。

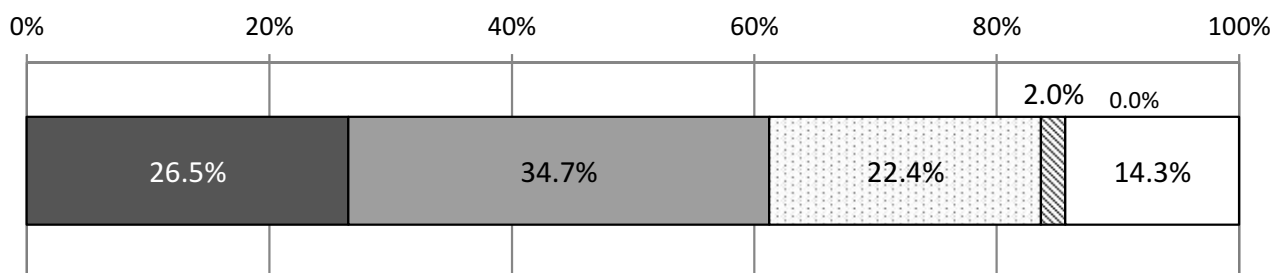
葛飾区が取り組む課題に対する政策の現状等が知る事ができて良かった。

葛飾区の状況が分かりました。

読み上げているだけでつまらない。
説明がよく理解出来た。
中林先生が参加されているので安心。
時代に合わせた都市マスの見直しも必要では？
説明時間が不足している。
もう少し時間をかけてゆっくり説明して欲しかった。

問6 パネルディスカッションは、いかがでしたか？

調査数	49	100.0%
非常に有意義であった	13	26.5%
どちらかといえば有意義であった	17	34.7%
普通	11	22.4%
どちらかといえばためにならなかった	1	2.0%
ためにならなかった	-	-
無回答	7	14.3%



- |   |   |                              |
|---|---|------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 非常に有意義であった        | <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば有意義であった | <input type="checkbox"/> 普通  |
| <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえばためにならなかった | <input type="checkbox"/> ためにならなかった                  | <input type="checkbox"/> 無回答 |

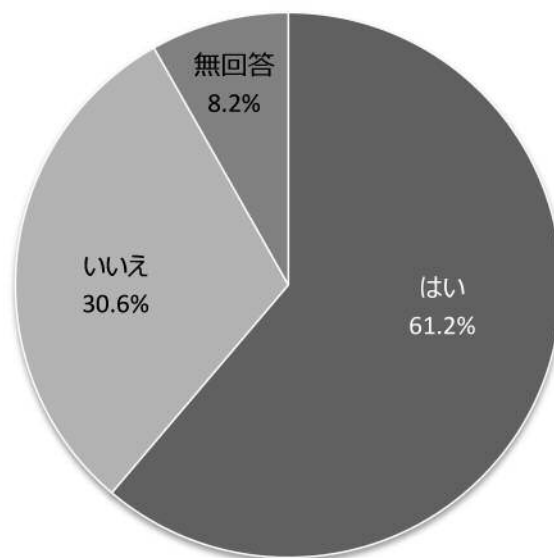
【ご意見・ご感想の概要】

石川さんと松村さんの実体験に基づく話は良かったと思う。
商店街の一員として、柴又の例は参考になった。
良かったと思う。柴又の今後の方向性も分かった。
私達の町では、何が出来るのか考えたい。
2つの地域が比較出来て良かった。饗庭先生のコメントは参考になりました。
活発な議論をしたかった。
時間が足りない。参加者の意見が欲しかった。
柴又、堀切の方が非常に良い説明をされていた。
せっかくの場なので中村先生の「復興まちづくり計画」について詳しく聞きたかった。
各地域の課題ととらえ、特色あるまちおこしに努力していることがよく分かった。
短い。
柴又と堀切の説明は分かりやすかった。インバウンドの話にも触れられていて、時代に合ったまちづくりを考えられていらっしやることがよく分かった。

葛飾区を更に地域別に分けてのパネルディスカッションでしたので、葛飾区のまちをより深く知ることができたので良かった。
活動を見せていくことが大切だと思った。
各まちの過去の状況が良く分かった。
トラブルをどう乗り越えてきたか、もう少し伺えれば良かった。
会議を外でやることには興味を感じた。

問7 これまでにまちづくり活動に参加したことがありますか。

調査数	49	100.0%
はい	30	61.2%
いいえ	15	30.6%
無回答	4	8.2%

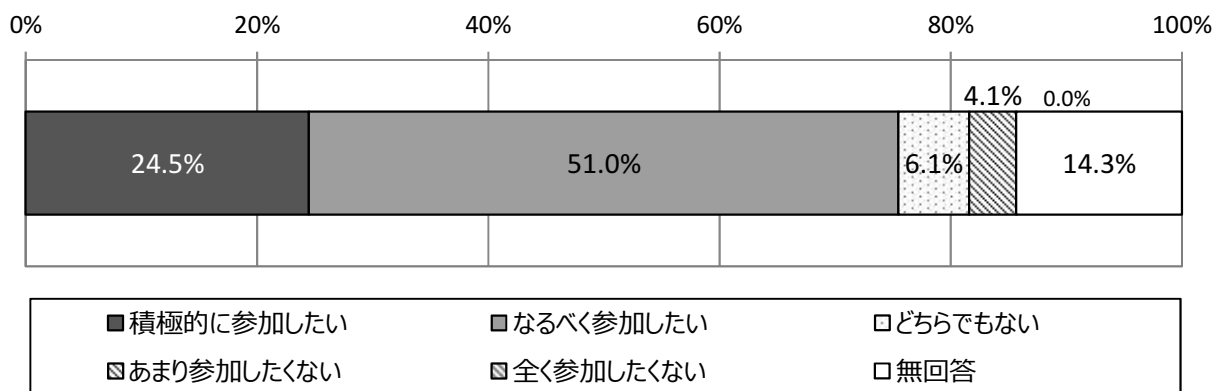


【参加したまちづくり活動名】

堀切まちづくり推進協議会
金町北口再開発
小菅1丁目まちづくり推進委員会
金町駅北口周辺まちづくり協議会
立石再開発の意見交換会
立石防災生活圈検討会議
かつしかまちかどネットワーク
新小岩北地域まちづくり協議会
東四つ木震災復興訓練
新金線旅客LRT化PJ
かつしか市民活動ネットワーク。「立石散歩」タウンフリーペーパーの発行のお手伝い
高砂地区開発協議会
(金町) 地域づくりをめざすメンバーと交流がある
小菅1丁目地区まちづくり
新小岩まちづくり協議会
東四つ木地区整備委員会

問8 今回のシンポジウムをきっかけに、まちづくり活動に参加したいと思いますか。

調査数	49	100.0%
積極的に参加したい	12	24.5%
なるべく参加したい	25	51.0%
どちらでもない	3	6.1%
あまり参加したくない	2	4.1%
全く参加したくない	-	-
無回答	7	14.3%



【ご意見・ご感想の概要】

子どもがもう少し大きくなったらとは思っている。
各地区の率直な意見が聞けて良かったと思う。
質問・議論の機会を頂きたい。
年齢的に不可能。
立石～区役所跡地利用について取り組みたい。
新しい課題が数点見つかった。
新金線旅客 LRT 化 PJ の実現に集中したい。
今回のシンポジウムでまちづくりに興味が湧いたので、こうしたイベントにまた参加したいと思う。
空家利用は良いプランだと思った。
自分達の街は自分達がつくるべき。



## 問9 その他の自由意見（ご意見・ご感想の概要）

都市マスの進捗状況報告が良くなかった。H21～22年の地域別勉強会の際に全回出席していた一区民の立場としては、がっかりさせられる内容だった。
まちづくりも仲間づくりがなかなか難しい。
やはり葛飾区の特徴で、長所でもあり短所でもある、他区では見られない川を生かした街づくりを、水と緑を最大限に生かした街づくりを推進して頂きたいと思った。
小菅1丁目の住民は、元気、やる気がある。小さな地域ですが、今後も目を向けて欲しい。学童保育、保育園建設の見通しが見えて嬉しい。
まちづくりは長期化であり、実現出来るものから1つ1つ実現し、結果として何が出来たかをPRしながら行っていく。世代交替して継続して実施していく事が必要だと思った。
今後のまちのあり方は、今を生きる我々の力が孫子に繋がるため、責任があると思う。
地域の災害対策等考えた対策、必要だと思います。人情のみではなく、人との繋がりも必要だから。
イスの座り心地が良くないので、長時間座りやすい会場を希望。
①区役所の跡地利用を含めた、広域的復興まちづくり計画を早期スタートして頂きたい。②立石駅前や区役所跡地、日赤跡地、奥戸森永乳業跡地等に建築が計画または想定される集合住宅に「事前復興住宅」の機能を加えて頂きたい。具体的には木密地域の住民の希望者に助成金で支援し、大地震発生前に「事前復興住宅」に移住して頂く。これにより木密地域の空き地の増加と復興まちづくり計画が促進される。
「参考にする」と司会者は締めたが、饗庭先生の講演内容を、特に「づくり」な時代はもう終わり、これからは「使い」「うまく活用」をどうマスタープランに本当に反映するのでしょうか？
「女性の力を借りて」という言葉がありましたが、まちづくりは男性中心なのでしょうか。女性も一緒に中心になって、となる時代は来るのでしょうか。
緑がいっぱいの葛飾区であって欲しいと思います。区庁舎周辺は、緑がいっぱいなので、建て替えはリノベーションでお願いしたいです。立石駅前は、高層化でないように、景観に配慮して欲しいです。
まちづくり活動には、必要があれば参加する。
電線の地中化は都市計画道路ばかりではなく、既存の道路でも重点地区をリサーチし埋設工事を進めるべき。
新小岩公園の高台化は、反対意見もあるのでもっと進行スケジュール・メリットの説明が必要。付け替え道路も含めて。
住民発として、今回のようなシンポジウムができるような力が付いたら良いと思う。
都市計画マスタープランの進捗状況報告が良くなかった。H21～22年の地域別勉強会の際に全回出席していた一区民の立場としては、がっかりさせられる内容だった。
再開発と地域の歴史性のジレンマを考えて工夫をしていただきたい。ケアのための拠点づくり。新金線の防災救命、観光への活用。